

## 令和 5 年度青森県発達障害者支援地域協議会

# 令和 5 年度発達障害者支援センター取組状況及び今後の取組の方向性

令和 5 年 1 月 22 日 (月)

青森県発達障害者支援センター「ステップ」



# 令和5年度青森県発達障害者支援センター「ステップ」 事業について

青森県発達障害者支援センター運営事業	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 相談支援事業</li><li>2. 発達支援事業</li><li>3. 就労支援事業</li><li>4. 普及・啓発事業</li></ol>
青森県発達障害者支援体制整備事業	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 発達障害児者支援スキルアップ研修<ul style="list-style-type: none"><li>(1) アセスメントツール実践研修</li><li>(2) 公開講座</li><li>(3) CAREプログラム研修会</li><li>(4) 発達障害児アセスメントツール導入研修会</li></ul></li><li>2. 家族サポート応援事業<ul style="list-style-type: none"><li>(1) ペアレント・トレーニング指導者養成研修会</li><li>(2) ピアサポート推進事業<ul style="list-style-type: none"><li>・家族対象研修会</li><li>・ペアレントメンターによる傾聴事業</li><li>・ペアレント・プログラム事業</li></ul></li></ul></li><li>3. 発達障害地域連携強化事業</li><li>4. かかりつけ医等発達障害対応力向上研修</li><li>5. 初診待機解消モデル事業</li></ol>

# 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 独自実施事業（定期開催）

## I 医療相談

- ・ 毎月1回 第2木曜日 15:00～17:00
  - ・ 一人60分 2名受付。※予約制
  - ・ 担当医：精神科医 1名
- ※R5.4月～10月実績：10名  
(5月は他事業のため中止)

## IIペアレントメンターによる傾聴

- ・ 隔月1回 第3水曜日 10:00～12:00
  - ・ 一人40分 2名受付。※予約制
  - ・ 青森県自閉症協会ペアレントメンター部会  
青森地区 ペアレントメンター
- ※R5.4月～11月実績：3名

# 令和5年度相談支援実績（R5.4月～R5.11月）

相談種別	実績	年齢 ※(R4年度実績)	障害種別 ※(R4年度実績)
<b>相談支援・ 発達支援</b>	実支援人数:898人 ※R4年度年間:1,251人  <b>【延支援件数:1,959件】</b> ※R4年度年間:2,635件	・0～3歳 : 133人(162) ・4～6歳 : 384人(605) ・7～12歳 : 124人(111) ・13～15歳 : 25人(58) ・16～18歳 : 67人(46) ・19～39歳 : 88人(117) ・40以上 : 51人(77) ・不明 : 26人(75)	・自閉症 : 292人(385) ・アスペルガー症候群 : 19人(35) ・広汎性発達障害 : 26人(57) ・注意欠陥多動性障害 : 33人(63) ・学習障害 : 3人(1) ・その他 : 84人(98) ・不明(未診断含む) : 452人(612)
<b>相談支援・ 就労支援</b>	実支援人数:55人 ※R4年度年間:68人  <b>【延支援件数:72件】</b> ※R4年度年間:113件	・18歳以下 : 3人(0) ・19～39歳 : 33人(52) ・40歳以上 : 14人(9) ・不明 : 5人(7)	・自閉症 : 20人(13) ・アスペルガー症候群 : 2人(1) ・広汎性発達障害 : 4人(4) ・注意欠陥多動性障害 : 6人(16) ・学習障害 : 2人(0) ・その他 : 3人(6) ・不明(未診断含む) : 7人(28)
<b>総実績</b>	<b>実支援人数:953人(R4:1,319人)【延支援件数:2,031件(R4:2,748件)】</b>		

# 青森県発達障害者支援センター「ステップ」の取組 (令和5年度)

- I 普及啓発・人材育成を目的とした取組①  
【研修会主催事業】
- II 普及啓発・人材育成を目的とした取組②  
【研修講師派遣依頼事業】
- III 家族支援の取組
  - ・ペアレントメンター事業
  - ・ペアレント・プログラム事業
  - ・家族対象研修会
- IV 発達障害の早期発見・早期介入を目指した取り組み
  - ・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会
  - ・初診待機解消モデル事業
  - ・発達障害児アセスメントツール作成及び導入研修会
- V 青森県子どもの発達支援ガイドブック活用研修会

発達障害者支援法において、国や地方公共団体等が発達障害者への支援（早期発見、早期支援、保育、教育、就労支援、地域での生活支援、家族等への支援、人材の確保 等）を推進するよう規定されており、具体的には、主に以下の施策を講じている。

## 総合的な支援

- ・「発達障害者支援センター」における相談支援等
- ・ **拡充** 発達障害者支援体制整備事業〔都道府県・指定都市〕（発達障害者地域支援マネジャーの配置 等）

## 早期の発見・早期の診断

- ・巡回支援専門員整備事業〔市区町村〕
- ・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業〔都道府県・指定都市〕
- ・発達障害専門医療機関初診待機解消事業〔都道府県・指定都市〕

## 地域での継続的な医療の対応

- ・発達障害専門医療機関ネットワーク構築事業〔都道府県・指定都市〕

## 発達障害児への発達支援

- ・児童福祉法に基づく給付（児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援）

## 家族等への支援

- ・発達障害児者及び家族等支援事業〔都道府県・市町村〕  
（ペアレントトレーニング、ペアレントプログラムの実施 等）

## 関係機関の連携

- ・家庭・教育・福祉連携推進事業〔市町村〕  
（地域連携推進マネジャーを配置し、教育・福祉・家庭の関係構築の場の設置や合同研修等を実施。）

## 人材育成

- ・国立障害者リハビリテーションセンターや国立精神・神経医療研究センターにおいて各種研修の実施

# I 普及啓発・人材育成を目的とした取組①

## 【令和5年度研修会主催事業】

	日時	研修会名：講師（予定）	対象・連携等
1	4月8日（土）	世界自閉症啓発デー・発達障害普及啓発週間オンライン研修会 ※WEB開催 『青森県子どもの発達支援ガイドブック & wordイラストレーターKonomiさんの紹介』 講師：斉藤 まなぶ 氏（弘前大学大学院保健学研究科 教授） 『地域に向けた気になるお子さんへの支援の実践』 講師：前中 貴次 氏（ライフサポートあおば 所長）	県内全ての方 弘前大学と共催 受講者数：90名
2	7月7日（木） 7月7日	ペアレント・トレーニング指導者養成研修会 講師：国立障害者リハビリテーションセンター病院/発達障害情報支援センター 主任支援判定専門員 河内美恵氏	県内支援者 受講者数：34名
3	8月17日（木）	M-CHAT研修会 ※WEB開催 講師：発達障害専門センター 代表理事 神尾陽子氏	県内支援者 受講者数：80名
4	8月20日（日）	『傾聴研修会』 講師：弘前厚生学院長 鳴海春輝氏	県内支援者 受講者数：9名
5	9月2日（土）	公開講座 ※WEB開催 『協調運動の不器用さと早期発見・介入について』 講師：青森県作業療法士会 秋元真樹子氏・小枝周平氏	県内全ての方 受講者数：91名
6	9月6日（水）	『発達障害児とトラウマ』※WEB開催 講師：かとうメンタルクリニック 加藤知子氏	県内支援者 受講者数：80名
7	8月30日（水） 9月25日（月）	発達障害児アセスメントツール導入研修会 ※WEB研修会 講師：弘前大学大学院保健学研究科 教授 斉藤まなぶ氏 准教授 大里 絢子氏	県内支援者 受講者数：169名

8	10月26日 (木)	『感覚プロファイル研修会』※WEB開催 講師：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 岩永竜一郎氏	県内支援者 受講者数：40名
9	10月23日 (月)	『家族対象研修会inむつ市』 講師：青森県自閉症協会 青森地区ペアレントメンター	保護者・支援者 むつ市後援 受講者数：9名
10	11月23日 (木)	発達障害児者支援スキルアップ研修事業 アセスメントツール実践研修会 『Vinland-II適応行動尺度』 講師：弘前大学大学院保健学研究科 准教授 大里 絢子氏	県内支援者 受講者数：29名
11	12月4日 (月)	『青森県子どもの発達支援ガイドブック活用研修会』※WEB開催 講師：弘前大学大学院保健学研究科 教授 斉藤まなぶ氏	県内支援者 受講者数：130名
12	12月22日 (金)	『強度行動障害のある方々への支援』 講師：NPO法人それいゆ センター長 吉永菜穂子氏	県内支援者
13	2月23日 (土)	発達障害児者支援スキルアップ研修事業 『CAREプログラム研修会』 講師：かとうメンタルクリニック 精神科医 加藤知子氏 かとうメンタルクリニック 公認心理師 成田行子氏	県内支援者
14	3月2日 (土)	かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業 ※WEB開催 講師：すわクリニック 小児科医 後藤麻美氏 弘前大学大学院保健学研究科 小児科医 三上珠希氏 青森病院 小児科医 品川友江氏 生協さくら病院 児童精神科医 小山智教氏 生協さくら病院 内科医 小枝淳一氏 あいだクリニック 小児科医 會田久美子氏 健生病院 小児科医 加村梓氏	県内支援者等



## Ⅱ 普及啓発・人材育成を目的とした取り組み②

### 令和5年度当センターが外部から講師依頼を受けた研修

受講者数:762人

#### 【司法関係】

県警察学校・青森県県警本部広報課警察安全相談室・青森地方裁判所

#### 【県・市町村】

青森県健康福祉部・弘前市健康こども部・青森市福祉部・青森市子育てサポートセンター

#### 【福祉関係】

八戸市社会福祉協議会・就労移行支援事業所

#### 【教育関係】

平内町学校保健会・弘前地区小学校特別支援教育研究会・青森県専修学校各種学校連合会・佐井村教育委員会

#### 【雇用関係】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構青森支部・青森障害者職業センター

#### 【保育関係】

青森県保育連合会・青森県私立保育園協会三沢保育事業研究会・各幼稚園・各保育所

#### 【その他機関】

日本産業カウンセラー協会東北支部

#### 【県外機関】

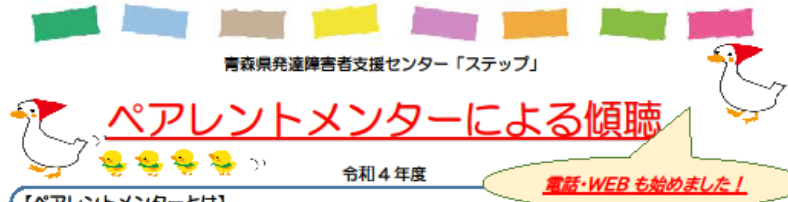
沖縄県発達障害者支援センター・国立障害者リハビリテーションセンター  
釧路市NPO法人・佐賀県NPO法人 等

# Ⅲ 令和5年度家族支援の取組

- ①ペアレントメンター事業の実施
- ②ペアレント・プログラム事業の実施  
(主催及び後援等)
- ③ペアレント・トレーニング指導者養成研修の  
開催及びペアレント・トレーニング事業の実  
施 (主催及び後援等)
- ④CAREプログラム研修会の開始

# 家族支援の取組①

## ペアレントメンターによる傾聴事業



令和4年度より  
電話相談・WEB相談を始めました

**【ペアレントメンターとは】**

発達障害の子どもを持つ親が、同じ経験を通り抜けてきた先輩として、後輩の親の心理的支援(傾聴のみ)を行うものです。子どもが障害をもっている(かもしれない)ことについて、前向きに受け止める心のプロセスの伴走者です。

「子どもが発達障害の診断を受けただけで不安が大きい」、「診断は受けていないけど子どもの発達に気になることがある」、「子どもの今後に不安がある」等、というお母さん、お父さん、ペアレントメンターに今感じている不安な気持ちをお話してみませんか？発達障害の子どもを育てた先輩の親にお話することで不安が和らぐかもしれません。

**【対象者】** 発達障害及び発達障害の疑いのある子どもの親  
※発達障害者支援法に定義されている障害、または疑いのある子どもが対象です。

**【方法】** ①WEB (ZOOM 利用)  
②来所 (場所: 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 相談室またはプレイルーム 青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階)

**【実施日】** 毎月1回(第3水曜日)、1日2件(①10:00~11:00、②11:00~12:00)  
※利用時間には利用手続きや説明等の時間も含まれます。

**【日程】** ※日程は変更になることもあります。「ステップ」へご確認ください。

	実施予定日	予約締め切り日
①	5月18日(水)	
②	7月20日(水)	
③	9月21日(水)	9月13日(火)
④	11月16日(水)	11月8日(火)
⑤	1月18日(水)	1月10日(火)
⑥	3月15日(水)	3月7日(火)

**【予約方法】**

- ①青森県発達障害者支援センター「ステップ」へご連絡ください。
- ②ペアレントメンターによる傾聴をご利用したいことをお伝えください。
- ③利用希望日をお伝えください。
- ④「ステップ」職員より必要事項についてお聞きいたします。そこで日程調整等させていただきます。「ペアレントメンターによる傾聴」についてどのようなものが聞いてみたいという方も気軽にお電話ください。

**【お問い合わせ先】** 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 TEL. 017-777-8201



# 「ペアレントメンターによる傾聴事業」について

○隔月1回「ペアレントメンターによる傾聴」  
を実施

※基本、第3水曜日の午前

○場所：青森県発達障害者支援センター  
「ステップ」相談室、またはプレイルーム

○対象：ペアレントメンターによる傾聴を  
希望する家族（2ケース）各40分

※青森県自閉症協会と協議し、発達障害者支援法に定義されている障害を持たれている、または疑いのあるお子様の家族を相談対象とした。

※青森市『広報あおもり』に本事業について掲載いただき、市民が本事業に関する情報をキャッチできるように体制を整理した。

# 家族支援の取組② R5ペアレント・プログラム事業

【第1回】オンライン開催（主催：ステップ・後援：青森市）  
 【第2回】対面式開催（主催：ステップ・後援：平内町）



青森県発達障害者支援体制整備事業 発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業

## R5「オンライン ペアレント・プログラム」のお知らせ

「子どもの行動に悩んでいる」「ついつい怒ってしまう」ということはありませんか？  
 この講座はお子さんの個性に合った育て方、関わり方を学ぶことができる「保護者」を対象とした全6回の参加型プログラムです。保護者さん同士でお話ししながら日々の子育てについて一緒に考えてみませんか？

参加が不安な方もスタッフがサポートさせていただきますので是非ご参加ください☆



### 【日程】

回	日程	内容	会場
第1回	6月 3日（土）	ガイダンス 現状把握表を書いてみよう！	※Zoomによるオンライン開催 (ご自宅等からご参加いただけます。)
第2回	6月 17日（土）	行動で考える！	
第3回	7月 1日（土）	行動をカテゴリーでわかる！	
第4回	7月 15日（土）	ギリギリセーフを見つけよう！	
第5回	7月 29日（土）	ギリギリセーフをきわめよう！	
第6回	8月 5日（土）	まとめと振り返り	

【時間】全日程 10:00~11:00

【会場】Zoomによるオンライン開催  
 ※ご自宅等でネット環境が整っている方、マイク・カメラ付きPCからご参加いただける方のご参加が可能です。

【対象者】東青地域（青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町、蓬田村）および弘前市にお住まいで、2~6歳までのお子さんがある保護者 ※原則として全6回参加が可能の方

【定員】6名程度

【参加費】無料

【申込】下記「申込・問い合わせ先」までご連絡ください。

【※切】令和5年5月19日（金）

【講師】青森県発達障害者支援センター「ステップ」 成田 成美

【その他】

・ご参加の際は、マイク・カメラ付きPCのご準備をお願いいたします。



### 【問い合わせ・申し込み先】

青森県発達障害者支援センター「ステップ」 ※切：5月19日（金）

TEL 017-777-8201（9:00~17:00）



主催：青森県発達障害者支援センター「ステップ」 後援：青森市（家）



青森県発達障害者支援体制整備事業 発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業

## 「ペアレント・プログラム in 平内町」のお知らせ



「子どもの行動に悩んでいる」「ついつい怒ってしまう」ということはありませんか？  
 このプログラムでは、お子さんの個性に合った育て方、関わり方を学ぶことができる「保護者」を対象とした全6回の参加型プログラムです。保護者さん同士でお話ししながら日々の子育てについて一緒に考えてみませんか？

参加が不安な方も、スタッフがサポートさせていただきますので、安心してご参加ください☆

### 【日程】

回	日程	内容
第1回	10月 7日（土）	ガイダンス、現状把握表を書いてみよう！
第2回	10月 21日（土）	行動で考える！
第3回	11月 4日（土）	行動をカテゴリーでわかる！
第4回	11月 18日（土）	ギリギリセーフを見つけよう！
第5回	12月 2日（土）	ギリギリセーフをきわめよう！
第6回	12月 16日（土）	まとめと振り返り
フォローアップ	1月 20日（土）	ペアプロで学んだことを思い出そう！

【時間】全日程 10:00~11:00

【会場】全日程 平内町勤労青少年ホーム 体育室  
 （平内町大字小湊字小湊 79-3）



【対象者】平内町近隣にお住まいで、未就学児〜小学校低学年のお子さんがある保護者 ※原則として全6回参加が可能の方

【定員】6名程度

【参加費】無料

【持ち物】筆記用具

【申込】下記「申込・問い合わせ先」までご連絡ください。

【※切】令和5年9月8日（金）

【講師】青森県発達障害者支援センター「ステップ」職員

【その他】・本講座では託児は実施いたしません。

・新型コロナウイルス感染症等への国や県の対策の状況により、本講座を延期または中止とさせていただきます。



### 【問い合わせ・申し込み先】

青森県発達障害者支援センター「ステップ」

TEL：017-777-8201（9:00~17:00）

※切：9月8日（金）



主催：青森県発達障害者支援センター「ステップ」 後援：平内町

# ステップ主催ペアレント・プログラム事業 【年2回開催】

	第1回目	第2回目
主催	「ステップ」	「ステップ」
後援	青森市	平内町
開催時期	6月～8月 全6回 ※その他フォローアップ研修有	10月～12月 全6回 ※その他フォローアップ研修有
開催方法・開催場所	WEB開催	平内町勤労青少年ホーム
参加保護者	5名	6名
参加支援者(外部)	2名 (保育所・医療機関)	6名 (保育所・療育機関・大学等)
講師	「ステップ」	「ステップ」



# 市町村主催・ステップ後援 ペアレント・プログラム事業

日 時：令和5年10月5日（木）  
 10月20日（金）  
 11月2日（木）  
 11月15日（水）  
 11月30日（木）  
 12月15日（金）

場所：下北文化会館 マルチルーム5

講師：公認心理師 山田まり子氏

主催：むつ市 子育て支援課

後援：青森県発達障害者支援センター  
 「ステップ」

楽しい子育てのための

年少さん～小学1年生までのお子さんの  
保護者の方が対象です！

## ペアレント・プログラム

ペアレント・プログラムとは…  
『子育て応援プログラム』です。

お子さんの「行動」を知り、かかわり方を工夫することで、お子さんの発達にプラスの効果をもたらすことを目的としています。

同じような悩みを持つ保護者同士が育児について情報共有することで、理解も深まり、これからの子育てへつなげていきます。

- できるところをみつけて、ほめるコツを学びませんか？
- お子さんの「行動」に困ったり悩んでいませんか？

～ペアレント・プログラムの目標～

ポイントは  
**行動**  
で考える

行動のしくみを理解し、子どもに具体的にどのように対応したらよいか、コツを覚えましょう★

キーワードは  
**ほめる**  
対応

がんばっているところ、努力しているところに注目！ほめ上手になりましょう★

シェアしよう  
**仲間**  
づくり

同じ悩みをもつ保護者同士、子育ての情報交換をしましょう。子育てに悩みはつきものです★

日時		内容
1	R5.10.5(木)	現状を把握しよう！
2	R5.10.20(金)	行動を知らう！
3	R5.11.2(木)	同じカテゴリーを見つけよう！
4	R5.11.15(水)	ギリギリセーフを見つけよう！
5	R5.11.30(木)	ギリギリセーフをきわめよう！
6	R5.12.15(金)	みつけたことをふりかえろう！
場所		下北文化会館 マルチルーム5

全6回シリーズとなります。★6回すべてに参加することをオススメしますが、ご都合で参加できない場合はお知らせください。★お子さんを連れての参加もOKです。その場合は、申し込み時にお知らせください。

申込締切  
9月29日(金)

後援：青森県発達障害者支援センター「ステップ」

【申込・お問い合わせ先】むつ市 子育て支援課 保健師 TEL0175-22-2244  
\*申込は、電話・来庁をお願いします。

# 家族支援の取組③ R5ペアレント・トレーニング事業

令和5年度青森県発達障害者支援体制整備事業 家族支援サポート事業

## ペアレント・トレーニング 指導者養成研修会

【ペアレント・トレーニングについて】  
令和4年6月、「児童福祉法等の一部を改正する法律」(令和4年法律第66号)では、「親子関係の形成の支援」が求められるようになりました。新たに「親子関係の適切な関係の構築を目的とし、こどもの発達状況等に応じた支援を行うこと」の重要性から、講義やグループワークを通じて、  
・子どもの客観的な行動のとらえ方  
・子どもの好ましい行動を増やし、好ましくない行動を減らす対応方法 等  
子どもとの関わり方を学ぶためのペアレント・トレーニングなどを市町村の事業として位置付けることにより、深刻な虐待事案に至る前に、親子の関係を形成するための取組を充実させていくことが図られました。  
都道府県、市町村でペアレント・トレーニング事業を提供することが必須の時代となった現在、ペアレント・トレーニングを学び、始めませんか？この機会をともに歩きだしませんか？

【日時】 令和5年7月6日(木)～7月7日(金) ※両日とも10:00～16:00  
【会場】 県民福祉プラザ2階 2A  
【対象】 青森県内の児童発達支援センター・児童発達支援事業所・放課後等デイサービス職員で、下記(1)～(4)に該当する方が受講対象となります。  
(1)勤務先所属長または管理者の推薦のある方  
(2)今後、各事業所(各地域)でペアレント・トレーニング事業を実施する予定のある事業所職員  
(3)各法人(団体)より2名ペアでご参加いただくことが必要となります。  
(4)2日間全日、受講できる方に限ります。  
【募集人数】 30名(各法人(団体)よりペア1組のみとさせていただきます)  
※定員になり次第、受付を終了いたします。  
【講師】 国立リハビリテーションセンター病院/発達障害情報・支援センター  
主任支援判定専門職 河内 美恵氏  
【受講料】 無料

【お申込方法】  
☆メールにて、下記申込先へご連絡ください☆  
【申込先】 [aoshien6@adagio.ocn.ne.jp](mailto:aoshien6@adagio.ocn.ne.jp)  
【社名】 R5「ペアレント・トレーニング指導者養成研修会」由込里穂さんと記載してください。

【受講者：34名】  
県内児童発達支援センター・  
児童発達支援事業所・放課  
後等デイサービス職員を  
中心とした

【インストラクター】  
県内でペアレント・トレーニン  
グ事業実施経験のある支援  
者を対象とし、インストラク  
ターのスキルアップを  
目的とした



# 地域で主体的に実施していただくことを 目指した取組（フォローアップの開催）

令和5年度青森県発達障害者支援体制整備事業 家族応援サポート事業

## ペアレント・トレーニング フォローアップ研修会

【日時】 令和5年10月12日(木)16:00～17:00

【実施】 オンライン(Zoom)開催

【対象】 青森県発達障害者支援センター「ステップ」主催  
『令和5年度ペアレント・トレーニング指導者養成研修』  
・受講者  
・インストラクター

【参加料】 無料

【内容】 参加者による情報交換及び質疑応答等  
「各地域での取組状況(近況)について」  
「ペアレント・トレーニング事業」に関する質問  
※事前アンケート内容に基づき実施いたします

【参加】 国立リハビリテーションセンター病院  
発達障害情報・支援センター  
主任支援判定専門職 河内 美恵氏

### 【お申込方法】

メールに添付しているGoogleフォームのアンケートでお申し込み確認いたします。

アンケート質問3で参加のご予定を確認していますので、該当する項目を選択していただきますよう、お願いいたします。

申し込みされる方は、項目「参加する」を選択してください。

【締切日】10月5日(木)までにアンケートにご回答いただきますようお願いいたします。

【主催】青森県・青森県発達障害者支援センター「ステップ」

【問合せ先】青森県発達障害者支援センター「ステップ」 TEL:017-777-8201

- ・ 指導者養成研修参加者及びインストラクターを対象に開催。
- ・ 現在の進捗状況の確認の他、本事業実施に関する質疑応答等を実施。
- ・ 研修会参加機関の内、2機関がペアトレを地域で事業開始済。
- ・ R5～R6年度中に、事業開催を検討(予定)している事業所は6割であった。

# 市町村で主体的に実施していただくことを目的 とした取組（事業説明&体験の企画）

青森県発達障害者支援センター「ステップ」主催  
**ペアレント・トレーニング**  
ご案内

ペアレント・トレーニングは、子どもの行動に注目し、親が適切な対応を学ぶことで、悪循環を断ち、親子が穏やかに生活できるようになることを学ぶ「親のためのプログラム」です。  
当センターでは「ペアレント・トレーニング」の普及啓発を目的に、ペアレント・トレーニングを実施します。

日程	内容
セッション1 令和5年12月13日（水）	行動のABC・環境調整 行動とは・行動を3種類に分ける
セッション2 12月27日（水）	肯定的な注目「ほめる」を与える
セッション3 令和6年1月10日（水）	戦略的な無視①～無視のコツ～
セッション4 1月31日（水）	戦略的な無視② ～ほめると無視の組み合わせ～
セッション5 2月14日（水）	効果的な指示の出し方①②
セッション6 2月28日（水）	まとめ

【対象者】  
・発達に心配のあるお子さん(年中～小学校低学年まで)の保護者の方5～6名  
※原則としてセッション1～6まで連続して参加できる方

【講師】  
青森県中央児童相談所 心理判定課 主幹 新田 典子氏

【時間】  
午前10時～11時30分 ※受付 午前9時45分から

【会場】  
県民福祉プラザ4階4B(青森市中央3丁目20-30)に変更になりました。

● 各回、9:45より受付を開始し、10:00にプログラム開始です。時間までに会場にお越しください。  
● 会場内の駐車場はお取り置きできません。会場内の駐車場が満車の場合、第二駐車場が近隣のコインパーキングをご利用ください。

【問合せ先】青森県発達障害者支援センター「ステップ」 担当:町田・金宮 TEL:017-777-8201

- 8/30, 9/25に開催された「発達障害児アセスメントツール導入研修会」(県内市町村母子保健担当者参加)の機会を活用し、ペアトレ、ペアプロ、ペアレントメンター事業について周知した。
- ステップ主催でペアレント・トレーニング事業を12月より全6回のプログラムで実施。東青地区の市町村母子保健に見学参加を呼びかけ、4町村の参加申し込みあり。
- 今後、本プログラムを各地域へ拡大することを目的に、事業発信機関であるステップ職員のスキルアップを図る場、臨床を重ねる場としても位置付けた。  
【事業リーダー】県内支援者  
【事業サブリーダー】ステップ職員  
以上の体制で実施する。

# 家族支援の取組④ CAREプログラム研修会

主催：青森県発達障害者支援センター「ステップ」  
令和5年度 発達障害者支援体制整備事業 発達障害児者支援スキルアップ研修

## CAREプログラム研修会

落ち着きがない、痲痺が強い等、困った行動をしてしまいがちな子どものことで、日々悪戦苦闘している大人のためのプログラムです。子どもとの関係を今よりもっと良好にし、子育てや子どもとの関わりがずっと楽になるスキルがつかまっている、子どもと大人のコミュニケーションに焦点をあてた心理教育介入プログラムです。

今年度も、かとうメンタルクリニック副院長 加藤知子先生・臨床心理士 公認心理師 成田行子先生をお招きして、CAREプログラムについて、演習を行いながら学びを深めます。

【日時】 令和6年2月23日（金・祝） 12：30～17：00

（受付開始12：00～）

【場 所】

県民福祉プラザ4階 大研修室

（青森市中央3丁目20-30）

【CARE™認定ファシリテーター】

加藤 知子氏

（かとうメンタルクリニック副院長）

成田 行子氏

（同クリニック臨床心理士・公認心理師）

【対象者】

※内容は専門家向けです。

医師、看護師、保健師、公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士、言語聴覚士、作業療法士、教師、療育機関職員等 発達障害児支援に係る方

【定員：24名】

※現場での実践が可能な方が優先です。

※同じ事業所からの申込みの場合は、

2名様以内で調整をお願いします。

【申込方法】

「受講申込書」へ必要事項を記載し、メールまたはFAXでお申し込みください。

【申込先】

aoshien6@adagio.ocn.ne.jp

【申込締切】

令和6年2月1日（木）

🌸 受講料：無料 ※申込を受理した方へ、後日「受講決定通知書」をメールまたはFAXでお送りします。「受講決定通知書」を当日ご持参ください。

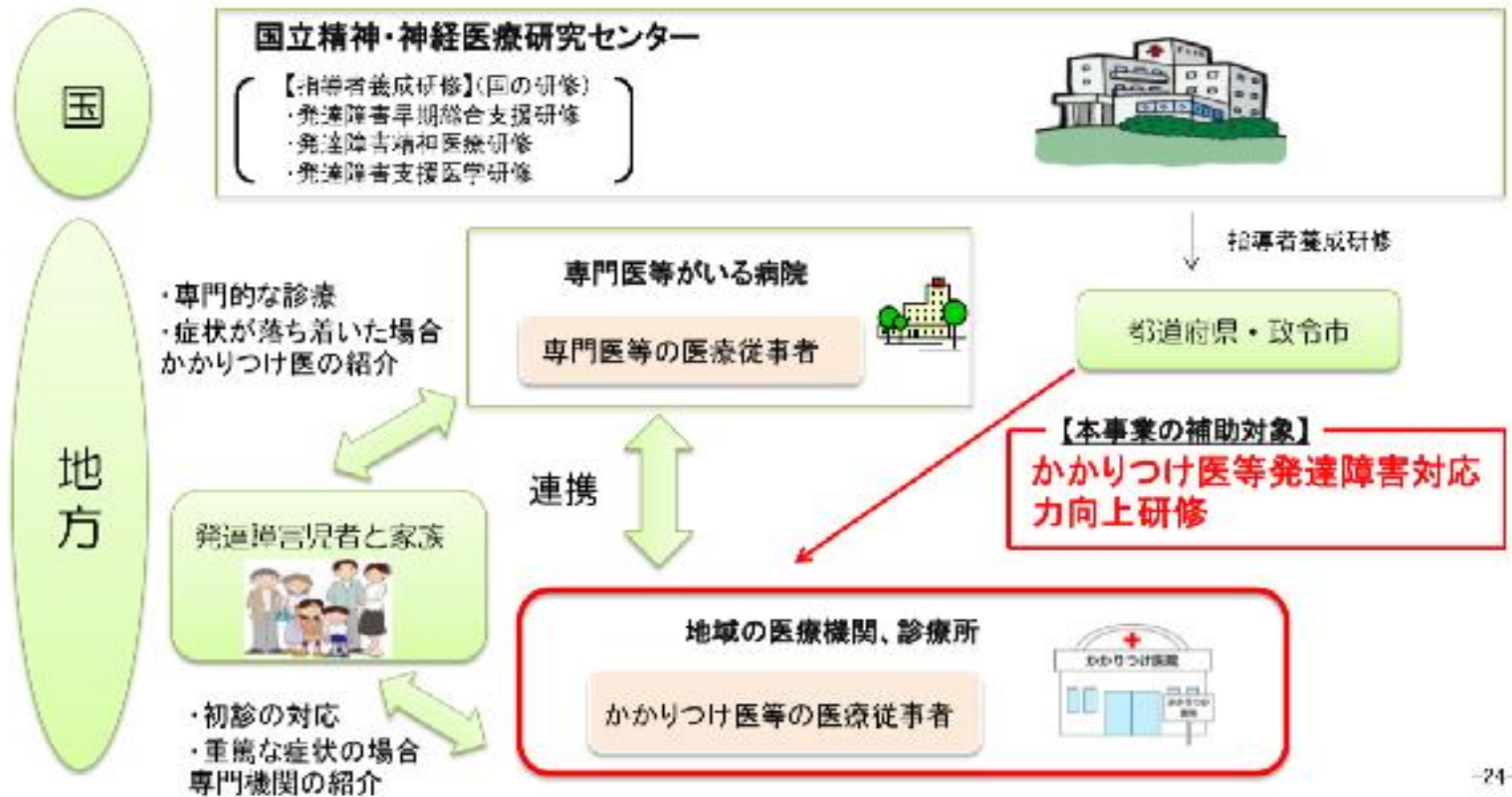
🌸 その他： 駐車場台数が限られています。お乗り合わせまたは公共交通機関をご利用の上、お越し下さい。駐車場が満車の場合は近隣の有料駐車場（料金は自己負担）をご利用ください。なお、県民福祉プラザの敷地内はすべて禁煙となっておりますので、ご了承ください。

## **Ⅳ発達障害の早期発見・早期介入を目指した取組**

- ①青森県かかりつけ医等発達障害対応力向上  
研修会**
- ②青森県発達障害専門医療機関初診待機解消  
モデル事業**
- ③青森県発達障害児アセスメントツール作成  
及び導入研修会開催**

# Ⅳ 発達障害の早期発見・早期介入を 目指した取り組み①

## 青森県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会



令和6年3月2日(土)  
開催予定

(当県では、H29年度より事業開始)



# Ⅳ 発達障害の早期発見・早期介入を目指した取り組み② 青森県発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業

お子さまの発達について医療機関受診をお考えの保護者の方へ(東青地域・下北地域対象)

発達障害ということばをお聞きになったことがありますか？

人と関わるのが苦手、コミュニケーションが上手にとれない、興味関心の偏りがある、落ち着きがなく、衝動的な行動が多いなど、様々な症状が見られます。発達障害は、決して親の育て方の問題ではなく、生まれつきの脳の障害と言われています。

発達障害に早いうちから気づき、適切に対応することで、お子さまの良い面を伸ばし、苦手な部分を補う支援が可能となります。

青森県発達障害者支援センター「ステップ」では、発達障害の早期発見・早期支援を目指し、**発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業**を実施しています。これは、受診までの流れをスムーズにするとともに、診断以降の支援も継続的に取り組めるよう企画された事業です。

## 1. 事業実施機関

青森県発達障害者支援センター「ステップ」 ※以下「ステップ」と記載

## 2. 事業目的

- (1) 発達障害専門医療機関の初診待機長期化の解消
- (2) 発達障害児の早期発見・早期理解・早期介入・支援体制整備推進



## 3. 事業内容

- (1) 発達障害の疑いのある2歳～年中児のアセスメント(ステップが実施します)
- (2) 連携医療機関で診察 (ステップが実施したアセスメント結果を引き継ぎます)
- (3) 診察(初診)後、保護者カウンセリング等、「ステップ」及び各市町村等での継続支援  
※(1)のみ、または(2)のみは行っていません。(1)(2)両事業内容に同意のある方が対象となります。  
※(3)は希望者が対象となります。

## 4. 事業対象者

- (1) 発達障害の疑いのある2歳～年中児
- (2) 事業内容に同意された上記の方  
※ステップでの「アセスメント」と、連携医療機関での「診察(初診)」両方を受けることが必須となります。
- (3) 青森県発達障害者支援センター「ステップ」及び各市町村母子保健との情報共有に同意のある方

## 5. アセスメント等実施について

- (1) 場所: 青森県発達障害者支援センター「ステップ」(青森市中央3丁目20-30県民福祉プラザ3階)
- (2) 料金: 無料(アセスメント・保護者カウンセリング等) ※連携医療機関での診察等は、保険診療制度で実施(有料)

## 6. 事業イメージ

内容	相談申込	インテーク	アセスメント	アセスメント 結果報告	診察(初診)	ステップ等で 支援の継続
		ステップへ 電話等	ステップへ 来所	ステップへ 来所	ステップへ 来所	連携医療機関へ 来院
実施機関	ステップ	ステップ	ステップ		連携医療機関	ステップ

【事業問合せ先】

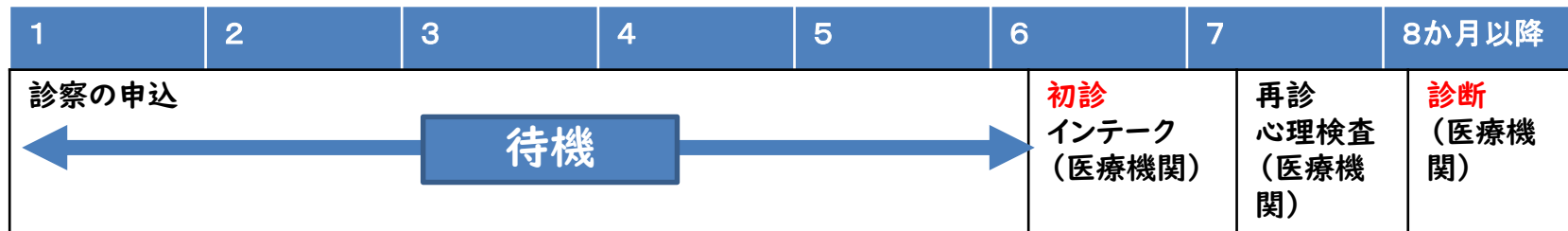
青森県発達障害者支援センター「ステップ」

TEL 017-777-8201

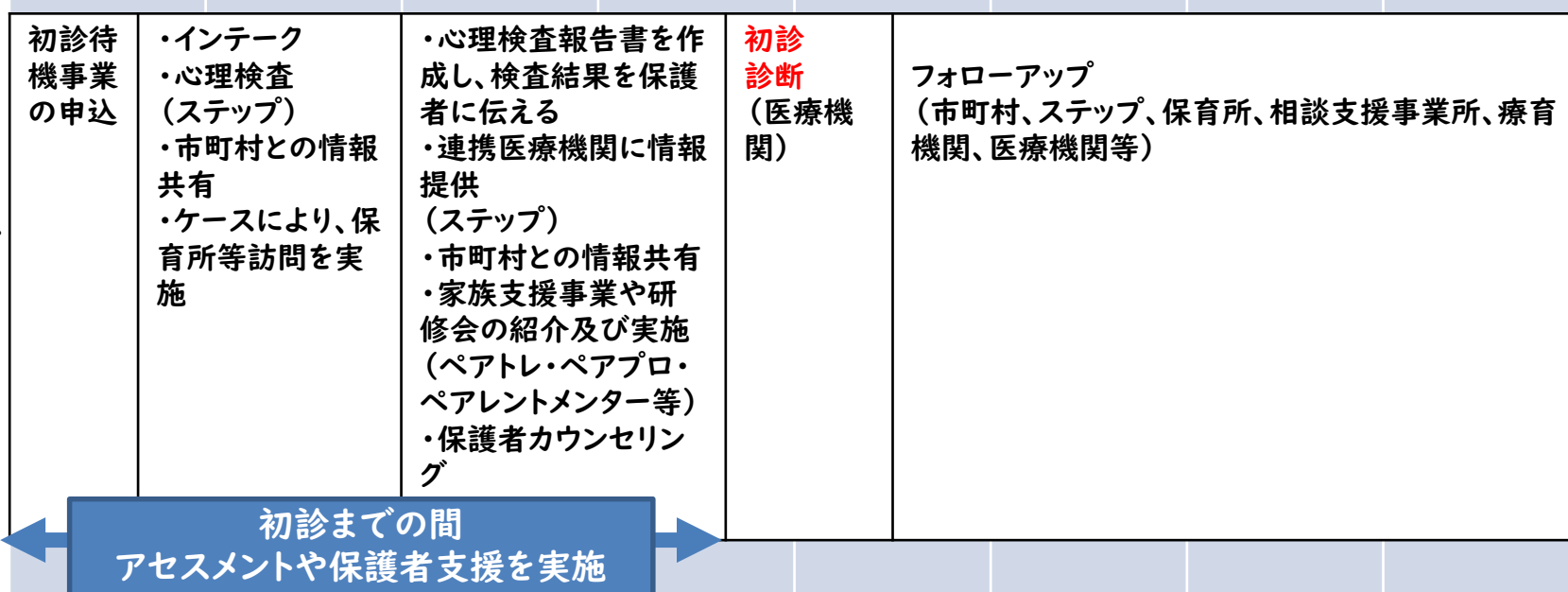
# 初診待機解消モデル事業の流れとメリット

<流れ>

従来



初診待機解消モデル事業



<メリット>

- ・ 医療機関はステップから送付される情報提供書等により、対象児等の情報を事前に把握できるため、初診日に診断ができる。
- ・ 市町村と連携し、診断後の継続的なフォローができる。
- ・ 対象児が在籍している保育所等への訪問等を行い、集団場面での状況を把握し、連携医療機関に情報提供ができる。(CASEによる)
- ・ 検査及び診断結果を、保護者の同意に基づき、自治体、保育所、療育機関等と共有し、各機関での支援に活用することができる。(CASEによる)
- ・ 家族支援事業や発達障害に関する研修会等の情報提供がしやすく、利用につながりやすい。

# 令和5年度事業体制について

## 【青森市・弘前市】

### 【事業対象】

- ・ 2歳～年中児
- ・ ステップでの心理アセスメントと連携医療機関での診察（初診）に同意があること

※連携医療機関を保護者は指定できません。ステップで調整いたします。

- ・ 各自治体保健師との情報共有に同意があること

令和5年度	今年度実施予定件数	R5実績 (4月～10月)
青森市	月6 case×12カ月 【年間72 case】 ※第1～3火曜・木曜日実施 各回1 case	72名 ※11月の時点で、今年度の受付数に達した。
弘前市	月4 case×12カ月 【年間48 case】 ※第1～2金曜日実施 各回2 case ※第3金曜日は検査報告日。	34名 (初診済11名)



# 令和2年～令和5年実績

青森地区	
令和2年度 (6月～3月)	84人
令和3年度 (4月～3月)	108人
令和4年度 (4月～3月)	90人
令和5年度 (4月～10月)	72人

弘前地区	
令和2年度 (6月～3月)	39人
令和3年度 (4月～9月)	89人
令和4年 (4月～3月)	63人
令和5年度 (4月～10月)	34人

2地区合計	
令和2年度 (6月～3月)	123人
令和3年度 (4月～3月)	197人
令和4年度 (4月～3月)	153人
令和5年度 (4月～10月)	107人

現在 (今年度4月～10月)  
インテーク面談日～初診日まで

・青森地区: **102.4日**  
(R2:61日・R3:106.3日・R4:91.9日)

・弘前地区: **125.8日**  
(R2:66.7日・R3:130.6日・R4:120.0日)

# Ⅳ 発達障害の早期発見・早期介入を目指した取り組み③ 青森県発達障害児アセスメントツール作成及び導入研修会開催

表紙

令和5年8月作成 Ver2

## 青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート【保護者記入用】(3歳児健康診査問診用)

このチェックシートは、育てにくさや気になる行動のあるお子さんを早くに見つけ、そのお子さんの特性に応じた子育てと一緒に考えさせていただきます。(本チェックシートは、国立大学法人弘前大学監修ものと青森県で作成しました)

健診日 \_\_\_\_\_  
番 号 \_\_\_\_\_  
子氏名 \_\_\_\_\_

出典:社会性発達スクリーニング Screening for Social Development-14 (SSD-14)

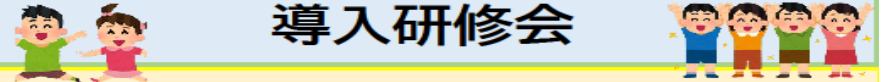
以下の質問について、過去6か月のお子さんの行動に、どれくらいあてはまりますか？ 最も近い選択肢を選んで☑をつけてください。	ほとんどいつも	たいてい	ときどき	あてはまらない
1. 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる ※他児と遊ぶ機会が全くない場合は、あてはまらないに☑、時々遊ぶ機会があるときは、ときどきに☑	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 自分の話す声が大きすぎることや、自分がうるさい音を立てていることに気づく ※自分の声や自分が出した音の大きさに自分で気づく頻度を評価する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 同年代の子とも同じようには、ものごと同士の相互関係をわかっていない ※物事の因果関係がわからない(例:友達がなぜ泣いているのかわからない、大人がどうして怒っているのかわからないなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 同年代の友だちとの交互の会話で、反応が遅かったり、的外れな返答をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 視線を合わせることを避けたり、アイコンタクトが不自然である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 他人の動きをまねでせる (例:他の人の動作や表情を見て真似る、まねっこ遊びなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 悲しんでいる人がいと慰める	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. はっきりとわかりやすく尋ねても、意図が伝わっていないような反応をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 促されないと集団行動に参加しない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 人前では緊張しすぎる (例:他者の前で話せない、人見知り・場所見知りか激しいなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 他の子どもよりも、いつもの日課や決まった手順を変えるのが難しい ※他の子どもと比べられない場合は、変化や変更への抵抗の強さを評価する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 同じことを繰り返し繰り返し考えたり話したりする (例:同じことを何度も質問する、同じことを何度も話したが、同じことを何度も考えたが)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 興味関心の範囲が限定されているか、かなり狭い (例:興味を持つものが少なすぎる、興味のあるものが選ばないなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ほとんどいつも	たいてい	ときどき	あてはまらない
ほぼ毎日	週に4~5日	週に2~3日	全くない
あるいは 毎日	あるいは 5回中3~4回	あるいは 5回中1~2回	あるいは あってもごくわずか

→ 裏面に続く

令和5年度青森県発達障害者支援体制整備事業 発達障害児者支援スキルアップ研修事業

## 発達障害児アセスメントツール 導入研修会



### 【発達障害児アセスメントツール導入について】

発達障害の早期発見・介入の重要性は、発達障害者支援法において謳われ、昨今、各地域で様々な施策が講じられています。  
県では、令和3年度の市町村調査結果から、「青森県発達障害アセスメントツール作成委員会」を設置し、意見聴取の上、弘前大学監修のもと、3歳児健康診査で使用される発達障害アセスメントツール『青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート』を作成しました。  
本チェックシート活用マニュアルについては、令和5年度に配布し、令和6年度に各市町村に導入していただくことを目的とし、事業を進めています。  
今回、チェックシート及び活用マニュアルの作成・監修をご担当くださった、弘前大学の先生方に、尺度の使い方や活用方法について、ご講話をいただきます。  
皆さまのご参加をお待ちしております。

【日 時】第1回目:令和5年8月30日(水)14:00~16:00  
第2回目:令和5年9月25日(月)14:00~16:00

【内 容】第1回目:各尺度の説明  
第2回目:健診の流れ・保護者への結果説明等、本アセスメントツール活用に関すること、質疑応答  
※両日の参加をお勧めしますが、いずれかの参加も可能です。

【研修形態】両日とも、オンライン(Zoom)開催

【対 象】青森県内の市町村保健師等乳幼児健康診査業務に関わる職員

【募集人数】各回80名

【講 師】弘前大学大学院保健学研究科・医学部心理支援科学科

教授 齊藤 まなぶ氏  
准教授 大里 絢子氏

【受講料】無料

### 【お申込方法】

☆下記QRコードよりアクセスいただき、必要事項をご記入のうえお申込みください☆

※お一人ずつのお申込となります。

※各職場より複数人でお申し込みをくださる際、お手数をおかけいたしますが、各人数分の手続きをお願いいたします。

【申込〆切】

・研修会第1回目:令和5年8月23日(水)

・研修会第2回目:令和5年9月15日(金)



【主催】青森県・青森県発達障害者支援センター「ステップ」

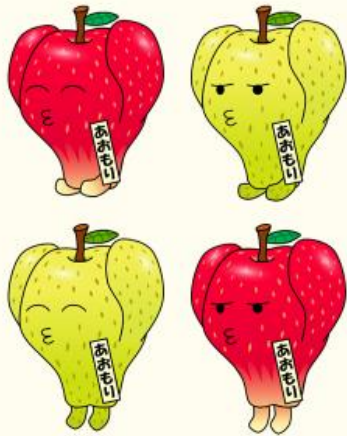
【問合せ先】青森県発達障害者支援センター「ステップ」 TEL:017-777-8201

# V 青森県子どもの発達支援ガイドブック

【本ガイドブックの活用及び啓発について】

子どもの発達の様子を理解して、適切に支援するための手引書です！

## 青森県 子どもの発達支援 ガイドブック



発行：青森県発達障害者支援センター「ステップ」  
監修：国立大学法人弘前大学／青森県

1. 初診待機解消モデル事業検査報告時に活用  
(保護者・保健師・保育所・療育等関係機関等へ)
2. 研修会講師依頼時に活用
3. 保育所等訪問支援時に活用
4. 国立リハビリテーションセンター主催、全国発達障害者支援センター等職員研修会で本ガイドブックを基に講義、演習を行った
5. 齊藤まなぶ氏を講師に招聘し、4月開催の自閉症啓発デー及び12月開催研修会で本ガイドブック活用研修会を行った



# 世界自閉症啓発デー 発達障害啓発週間in青森

毎年4月2日は国連の定めた世界自閉症啓発デーです。4月2日～8日は発達障害啓発週間です。



『チェスと将棋の戦い』 作：wordイラストレーター Konomiさん

## オンライン講演会 4月8日(土) 10:00～12:10 (受付9:30～)

★Zoomによるオンライン開催 (県民福祉プラザ4階4Aでも視聴可能です)

### I. 『青森県子どもの発達支援ガイドブック & wordイラストレーターKonomiさんの紹介』

講師：斉藤 まなぶ 氏 (弘前大学大学院保健学研究科 医学部心理支援科学科 教授)

### II. 『地域に向けた気になるお子さんへの支援の実践』

講師：前中 貴次 氏 (ライフサポートあおば 所長)

受講には事前申し込みが必要です。詳細は裏面参照。

## ペアレントメンターによる傾聴 4月6日(木)、7日(金) 10:00～13:00～

ペアレントメンターとは、発達障害の子どもを育てた経験のある親であり、同じような境遇にある保護者の話にじっくりと耳を傾け、共感することで心のサポートをする人です。日ごろの子育てについて感じていること等、ペアレントメンターに心の内を自由に話ってみませんか？  
★電話やオンライン(ZOOM)での傾聴も可能です。遠方にお住まいの方や来所が難しい方でも、ご自宅から簡単にご参加いただけます。



受講には事前申し込みが必要です。詳細は裏面参照。

## ブルーライトアップ4月2日(日)～8日(土) 普及啓発パネル展示 4月3日(月)～7日(金)

発達障害啓発週間に合わせ、青森のランドマークである「アスパム」がブルーにライトアップされます！



青森県観光物産館アスパム (青森市安方1-14)

パネル・ポスター展示、電光掲示板によるwordイラストレーターKonomiさんの作品展示、発達障害の当事者の方々によるメッセージアートを展示します！

○青森県庁北棟1階ロビー (青森市長島1-1-1)  
○県民福祉プラザ1階ロビー (青森市中央3丁目20-30)

【お問い合わせ】青森県発達障害者支援センター「ステップ」 TEL:017-777-8201  
【共催】国立大学法人弘前大学大学院保健学研究科、青森県自閉症協会、青森県、青森県発達障害者支援センター「ステップ」  
【後援】青森県精神保健福祉協会、青森市

令和5年度青森県発達障害者支援体制整備事業発達障害児者支援スキルアップ研修事業

## 青森県子どもの発達支援ガイドブック 活用研修会

『青森県子どもの発達支援ガイドブック』は2022年3月に青森県と弘前大学が刊行したもので、子どもの発達を支援する支援者が、子どもの発達の様子を理解して、適切に支援するための手引書となることを目的としています。今回、監修をご担当された弘前大学保健学研究科の斉藤まなぶ先生より、ガイドブックの活用方法について詳しくご講話いただきます。

【日 時】令和5年12月4日(月)13:00～15:00 (受付)12:30～

【受 講】WEB開催 ※ZOOMによるオンライン受講

【対象者】青森県内 保育所・幼稚園・療育機関・母子保健 等  
発達障害児支援に携わっている支援者

【定 員】80名

【講 師】

弘前大学大学院保健学研究科医学部心理支援科学科

教授 斉藤まなぶ氏

子どものこころの診療の他、発達障害に関する研究や、乳幼児健診事業、教育支援活動に従事。

子どものこころ専門医、精神保健指定医、精神科専門医・指導医、  
公認心理師、臨床精神神経薬理専門医、産業医、スポーツドクター  
厚生労働省認定認知行動療法スーパーバイザー



【お申込方法】<https://forms.gle/ZWRrWFmkaQpeFNvK8>

上記URLまたは、右記のQRコードよりアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申込みください。

【申込み締切】11月30日(木)  
※定員になり次第、受付を終了いたします。ご了承ください。  
※定員を超えた際には、お断りする場合があります。その際は、こちらからご連絡いたします。

【問合せ先】

青森県発達障害者支援センター「ステップ」 TEL:017-777-8201  
弘前大学大学院保健学研究科 斉藤研究室(担当:福土) fuki294@hirosaki-u.ac.jp



# 今後の取組の方向性

- ・ 家族支援事業（ペアレント・トレーニング、ペアレント・プログラム）を市町村が主体的に取組むことを目指す。事業への参加及び説明を繰り返し行う。
- ・ 初診待機解消モデル事業について、今年度で弘前市が終了し、次年度より弘前市が主体的に事業に取組む予定。弘前モデルを県内に拡大していく。
- ・ 発達障害児アセスメントツールの市町村での導入を目指し、活用研修会の継続及び市町村のサポートを行う。
- ・ 青森県子ども発達支援ガイドブックを活用した地域での実践を発表する機会を設ける等、引き続き普及啓発を進める。